

令和6年2月13日

竹を抜いた

このぼりの季節から園庭の真ん中に立っていた竹。古くなって亀裂が少々入ってきたので、抜くことにしました。



今日抜く予告



シャベルで竹を掘っていると、年長さんが「水かけた方が抜きやすいよ。」と言ってじょうろで水をかけてくれました。なるほど、竹はすぐにグラグラになりました。



あっという間に抜けた竹。地面に置くと思ったより長く感じました。



抜いた後をきれいに地ならししてくれました。仕事が速い！

さて、最近竹に揚げていた石神幼稚園の旗をどこに揚げようかなと悩んでいると、「木の上がいいんじゃない？」と、木に登ってくれた年長さん。実際登るとつけられそうなところがない。「それじゃあつけられそうなところを上から探してあげるよ。」と遠くまで見渡してくれました。



「この木がいいんじゃない？」と言って木に登って確かめてくれたけど、いい場所が見当たらない。

「この竹は？」と聞くと、「ここは竹馬で使うから危ないよ。」との返事。生活の中で危機管理能力が育っていることがわかり、感心しました。

ついに決定。テントの奥の竹なら邪魔にならないとのこと、こちらに旗を付けました。ご協力いただいた年長の皆さん、ありがとうございました。



竹がなくなり広くなった園庭。ドッチボールやおにごっこで、広々と使えます。